

セレッジ通信

20年6月



Photo taken in
Vietnam, Danang

株式会社セレッジ

June

1

**セレッジが無料オンライン
セミナー開催をスタート**

オンラインによるセレッジの無料オンラインセミナーを開催させて頂きました。今後も関心度の高いテーマで定期的に行う予定となっております。

2

**コロナ禍の緊急対応で、セレッジが
外国人人材に日本語模擬試験を実施**

コロナ禍で、公的な日本語試験が全面的に中止となった影響による緊急対応措置として、セレッジでは、外国人在留支援サービスの一つとしてサポート企業の外国人人材達にセレッジが認証する日本語模擬試験を実施。

3

**生産年齢人口減少により、
ハイクラス人材の確保は
獲得競争の時代へ**

少子高齢化による人口減少とコロナ禍によるパラダイムシフトがハイクラスの人材不足に甚大な影響を及ぼす事が予測されています。企業成長に不可欠な人材不足に直面していく中で、人材採用のルート確保はキーワード。

4

**セレッジがベトナム中部理系
トップ大学「ダナン工科大学」と
パートナーを通じた提携締結**

セレッジがベトナムパートナー企業の協力により、ベトナム中部の理系大学「ダナン工科大学」と提携を結びました。今回の提携によりIT・ロボット系や機械電気系などのハイクラスエンジニアをご紹介できるようになりました。

セレッジが無料オンラインセミナー開催をスタート

コロナ禍の影響により、職場の働き方や生活の過ごし方などは確実に変化してきましたが、そんな警戒下、今月より、弊社では、無料オンラインセミナーを定期的を開催することとなりました！アフターコロナ時代を今から見据え、国内外のビジネス動向や、今後の事業発展、コロナ禍の販路再構築、コロナ後の人材採用動向等々の関心が高い内容について、続々オンラインセミナーにてご紹介させて頂く予定です。なお、お申込みとご参加は全て無料とさせて頂いております。

無料オンラインセミナー

Selege

アフターコロナは変革の時代！
DX対応に取り組むべき今、
どんな人材を必要とするのか？

株式会社セレッジ
菅野 直純

DX化にお困りの企業へ

Selege

アフターコロナは変革の時代！
DX対応に取り組むべき今、
どんな人材を必要とするのか？

2020年
6.26
参加費無料

16:00~17:00 株式会社セレッジ 06-6343-3681

オンラインセミナー



Selege

アフターコロナ時代の人材採用予測

Copyright © 2020 selege corporation Inc. All Rights Reserved.

第一弾となる今回のオンラインセミナーは「アフターコロナ時代の人材採用動向予測」をテーマに、コロナ時代到来後の人材市場の変動や採用需要の予測、各業界が受けた衝撃や今後必要となる人材層の構成等につきまして、弊社代表菅野が詳しくお話しさせて頂きました。

初めて行ったオンラインセミナーにも関わらず複数社のご参加を頂きました上、ご好評を頂きました事に厚く御礼申し上げます。弊社は企業様の「外国人人事部」として、外国人人材を通じて企業様の国際化の発展や市場開拓に貢献する主旨で力を尽くしています。今後も外部から講師の方をお招きするなど様々なテーマで定期的にオンラインセミナーを実施していく予定でございますので、ご興味のある方々は、ご遠慮なくお申込みくださいませ。

Selege

打撃を受けた各業界

【製造業】
製造業の生産額-2017

自動車	34.6%
機械	35.0%
電気	25.0%
化学	14.0%
鉄鋼	4.0%
繊維	2.0%
食品	1.0%
医薬品	1.0%
その他	1.0%

Copyright © 2020 selege corporation Inc. All Rights Reserved.

Selege

新型コロナウイルスによる業界別の求人増減

分野	2020年2月と同年4月からの求人増減
エネルギー	94.5%
医療・健康	100.0%
セビリティ(自動車関連)	76.2%
農業・食品工業	93.1%
建設・デザイン・材料	94.1%
ネット・サービス	90.7%
情報通信	92.7%
エレクトロニクス	75.9%

セビリティ分野
自動車セビリティ 75%
インターネット関連 81%

エレクトロニクス分野
スマートフォン・家電 50%
画像処理・イメージング 75%

Copyright © 2020 selege corporation Inc. All Rights Reserved.

セレッジの緊急サポート対応
日本語試験を受けられない人材に
コロナの影響で、



●ベトナム籍エンジニア
日本語能力試験 結果通知書
レベル:N3

合格

試験実施日	回数	番号	氏名	語彙		文法		読解		聴解		合計	結果
				満点：33		満点：27		満点：60		満点：60			
2020.06.25	一回目	1		30	A	19	A	37	B	40	126	合格	
		2		14	B	17	B	29	B	37	97	合格	
参考情報： A：67%以上 B：34%～67% C：34%以下													



●ベトナム籍エンジニア
日本語能力試験 結果通知書
レベル:N3

合格

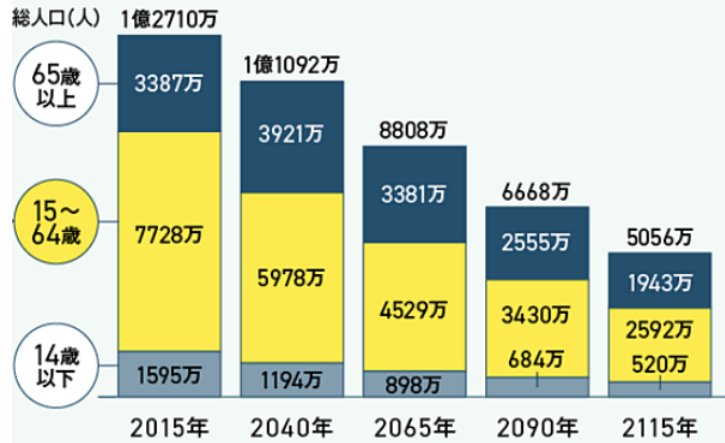
試験実施日	回数	番号	氏名	期生	語彙		文法		読解		聴解		合計	結果
					満点：35		満点：25		満点：60		満点：60			
2020.06.22	3回目	1		一期生	24	A	21	A	26	B	46	117	合格	
		2		一期生	22	A	22	A	25	B	45	114	合格	
採点基準： A：67%以上 B：34%～67% C：34%以下 各部分19点以上で合格とする														

新型コロナウイルスの流行により、三密を避けるため日本語試験（JLPT）の開催は難しくなり、日本国内及び海外実施ともに、試験開催が全面中止となりました。その影響を受け、既に日本語試験を申し込んだ外国人材達が試験を受けられない事態が発生。日本語能力資格は外国人材の人事評価に重要な指標の一つとなりますので、試験の開催が中止されたことは、企業様と人材達ともに困惑する事態となりました。そこで、セレッジでは緊急措置対応として独自認証試験の導入を行いました。

まずは外国人材達を安心させるために、「試験申込のキャンセル方法と費用の返金申請方法」を、弊社スタッフから人材達に詳しく説明致しました。また、サポート先の企業様と協議した結果、新たに試験時間を設け、セレッジから独自の語学試験用紙と聴力試験用音声を用意し、試験を受ける予定の人材達に模擬試験を実施が決定、早速今月より、メーカー様に在籍する複数名のベトナム技術者に向けて、日本語能力N3級模擬試験をソーシャルディスタンスを保ち実施させて頂きました。人材個人の常日頃からの努力及び弊社毎月の学習管理フォローの指導により、試験の結果、全員めでたくN3を合格となりました。現在はN2を次回の目標に設定し、次のステップに向けて学習に励んでいます。

生産年齢人口減少により、人材確保は獲得競争へ！

最新データに基づく日本の将来推計人口



(端数の関係で合計値と一致しないことがある)
※出典:国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(2017年)より

2015年の国勢調査において約1億2710万人を数えた日本の総人口は、今後**30年程で1億人を下回り**、100年を経たずして5000万人ほどに縮小すると政府は予測をしています。

人口が減るということは、働き手世代も減るとことです。日本の生産年齢人口(15歳~64歳)は2015年から2040年までの25年間で**1750万人ほど減ると推計**されています。

日本は貿易大国とお考えの方も多いのですが、実際は内需主導型の市場で、人口減少に伴い国内市場が縮小すると、当然ながら売上高も落ちて行きます。今後はコロナ禍の中、利益も減り、設備投資に二の足を踏むといった悪循環に陥る可能性もあります。これまでのような、多くの労働量を必要とする「大量生産・大量消費」型のビジネスモデルは継続できなくなるとの見通しもあります。

2021年	団塊ジュニア世代が50代に突入し、介護離職が増え始める
2022年	団塊世代が75歳に突入し、「ひとり暮らし社会」が本格化し始める
2023年	団塊ジュニア世代の多くが50代となり、企業の人件費はピークを迎える
2024年	団塊世代がすべて75歳以上となり、社会保障費が大きく膨らみ始める
2025年	東京都の人口が1398万人とピークを迎える
2026年	高齢者の5人に1人が認知症患者(約730万人)
2027年	献血必要量が不足し、手術や治療への影響が懸念されるようになる
2030年	ITを担う人材が最大79万人不足し、社会基盤に混乱が生じる。団塊世代の高齢化で、東京郊外にもゴーストタウンが広がる
2033年	空き家が2167万戸を数え、3戸に1戸は人が住まなくなる。老朽化したインフラの維持管理・更新費用が最大5兆5000億円程に膨らむ
2035年	男性の3人に1人、女性は5人に1人が生涯未婚という「未婚大国」になる
2039年	死亡者数が167万9000人とピークを迎え、火葬場不足
2045年	東京都民の3人に1人が高齢者となる

人手不足が原因で、仕事があるのに、会社が維持できず、やむなく清算となることが増加傾向。

2050年	世界人口が97億3000万人となり、日本も世界的な食料総奪戦に巻き込まれる。現在の居住地の約20%が「誰も住まない土地」となる。団塊ジュニア世代がすべて75歳以上となり、社会保障制度の破綻懸念が強まる
2053年	総人口が9924万人となり、1億人を割り込む
2054年	75歳以上人口が2449万人でピークを迎える
2055年	4人に1人が75歳以上となる
2056年	生産年齢人口が4938万6000人となり、5000万人を割り込む

現在2020年代に突入しましたが、**2023年には「団塊ジュニア世代の多くが50代を迎え、企業の人件費はピークを迎える」と予測**されています。コロナ禍により、多くの企業が資金繰りに困っている中、人件費がピークを迎えるのは更なる痛手になります。このような状況で、企業のガバナンスやビジネスモデルをどのように戦略的に革新していくかということは重要ポイントになります。

業界・業種が違っても、現状、各企業が自社の成長力・競争力を維持、強化するため、DX化が求められています。今後、**高度ITエンジニアによる活躍(AI開発等)**が期待されていますが、**2030年にはITを担う人材が最大79万人不足と予測**されています。早期に優秀な人材を国内外から確保するのは会社の生存を左右すると言っても過言ではありません。

生産年齢人口減少の中、IT人材不足問題は更に深刻化へ

生産年齢人口が減る一方で、IT系人材が2030年には最大79万人不足する事態が予測されています。2018年12月に行われた経済産業省の調査「デジタルトランスフォーメーションを推進するためのガイドライン ver.1.0」によると、日本国内でDX推進ができていない企業は、全体の2割程度に留まっている事が分かっています。しかし、2025年に国の目標を達成できない場合、多くの経済的損失が生じる見込みです。それを一般的に「**2025年の壁**」と呼ばれています。

DX人材とは？

DX(デジタルトランスフォーメーション)の定義とは、AIやRPA導入などの最新デジタル技術を使った新規事業を立ち上げ、企業における業務を良い方向に変化させることです。こうした取り組みを主体的に出来る人が、DX人材と呼ばれます。

経産省の発表した2025年の壁とは？

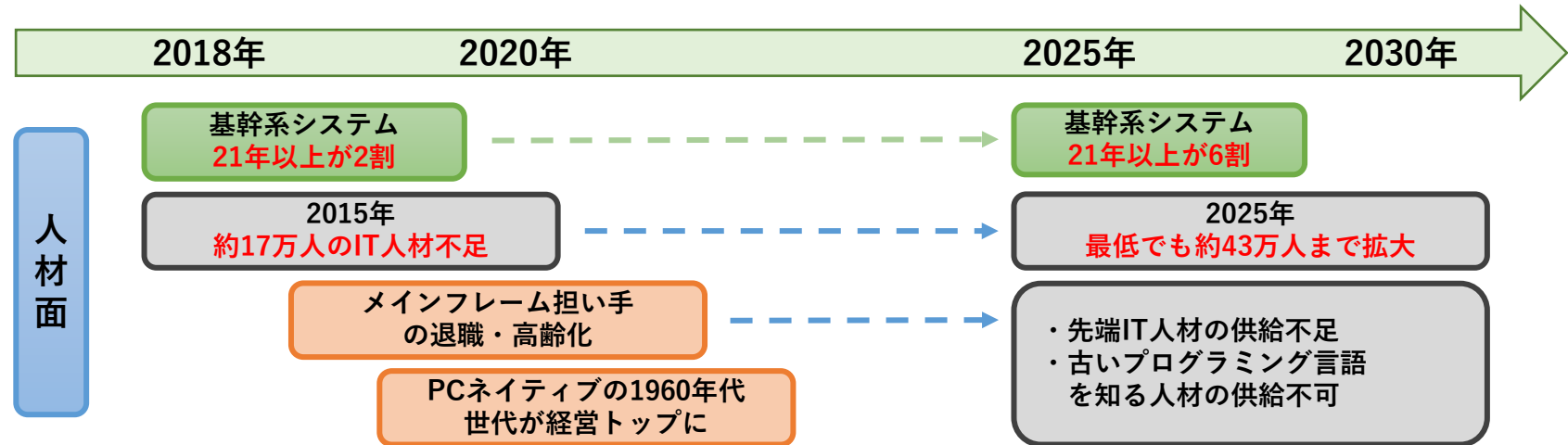
多くの経営者が、将来の自社の成長、競争力強化のために、新デジタル技術を活用して新たなビジネス・モデルを創出・改変するDX化の必要性について理解はしているが、なかなか遅々として進んでいないのが現状です。それには以下の理由が挙げられます。

- ・既存システムが、事業部門ごとに構築されて、全社横断的なデータ活用ができなかったり、過剰なカスタマイズにより、複雑化・ブラックボックス化してしまっている。
- ・経営者がDXを望んでも、データ活用の為に既存システムの問題を解決し、場合により業務自体の見直しも求められる中（経営改革そのもの）、現状を望む現場サイドの抵抗も大きく、いかにこれを実現するかが課題となっています。

この課題を解決できない場合、DXが実現できないのみではなく、**2025年以降、最大12兆円/年の経済損失が生じると可能性がある**と言われています。



※出典:経済産業省「IT人材需給に関する調査」より





IT・ロボット技術が強い「ベトナム・ダナン工科大学」と提携

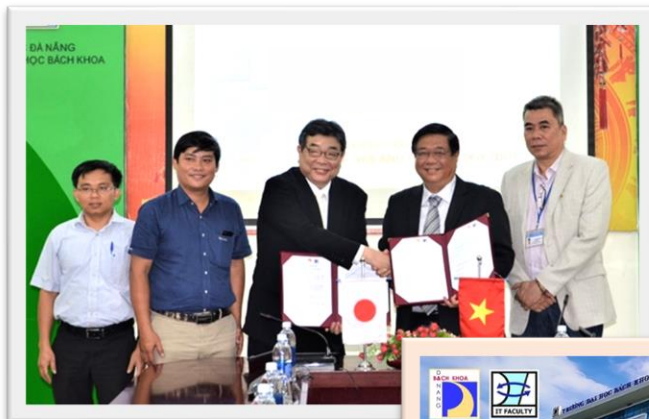


優秀な外国人高度人材を日本へ招聘するため、セレッジは継続的に海外の有力大学と連携することに力を入れています。

既に深く連携しているベトナムの理系トップの国立大学「ハノイ工科大学」・「ハノイ国家大学」、日本式ものづくりの実践型としてJICAと提携する「ハノイ工業大学」、そしてこの度、新たにセレッジがベトナムパートナー企業を通じて、ベトナム中部の理系国立大学「ダナン工科大学」と連携する事となりました。

ダナン工科大学はベトナムの中部地域・ダナンにある名門大学です。1975年創設以来、機械製造、電気工学、情報工学、電子・情報工学など数十の学部を設け、2万人以上の生徒を擁する工科大学です。特に情報工学や電気工学部が強く、生徒達はロボット関連の大会で数々の優勝経験もあります。

今回の提携により、ダナン工科大学からもIT/ロボット系、機械電気系の高度エンジニアを確保することができるようになり、さらに優秀層の外国人人材の新卒学生から既卒エンジニアを募集することが可能になりました。





ベトナム中部沿岸に位置する ダナン工科大学

ベトナム中部沿岸に位置するダナン市とは？

ダナンは人口100.7万人、面積1,256km²の都市です。1年中温暖な気候であり、年間平均気温は26度です。夏季に訪れるのがオススメではありますが、冬季に訪れてもTシャツで過ごす事のできる気候でもあります。ダナン周辺には複数の世界遺産（ホイアン、ミーソン等）、★5のビーチリゾートと日本人の味覚に合った食事、ベトナムNo.1の環境都市（政府方針により、ベトナムで最も清潔な街）として、発展途上でもあるダナン市は訪れるたびに違う顔を見せられる都市です。



ダナン工科大学はベトナム中部では最も有名な理系工科大学であり、北部の「ハノイ工科大学」（ベトナムのTop1理系大学）と、南部の「ホーチミン工科大学」合わせて、ベトナム理系トップクラスの大学です。

セレッジは以前からベトナムNo1の理系大学「ハノイ工科大学」と長く連携しており、他にも「ハノイ国家大学」「ハノイ工業大学」や「ホーチミン工科大学」なども現地パートナーを通じて連携し、数々の優秀なエンジニア人材を日本企業へ配属させて頂いておりました。今回の「ダナン工科大学」との提携で、より良い工科系人材の母集団形成にお役立てできるようになりました。

外国人IT系エンジニア人材の採用ニーズが増加

世界はコロナ禍により早まりましたが、以前からAI技術を駆使したIOTを構築するIT技術や自動化技術、ロボット技術を中心とした社会への転換を進めており、企業もその転換に合わせたハード技術やソフト技術の獲得を迫られています。特に中国は「中国製造2025」を掲げ、次世代情報技術として「半導体」「通信企画5G」、「デジタル制御工作機械・ロボットの開発、新エネルギー車、新素材、高性能医療機械」などの獲得、発展を目指しています。

これにより、世界的にエンジニアの獲得競争が起きており、各国ではハイクラスのエンジニア不足も叫ばれています。そんな中、日本では国内のエンジニアの高齢化、早期退職に直面し、新たな若年層として少数の理系出身エンジニア人材の確保が求められています。企業各社では、新世代技術を持つ優秀な理系人材を国内外から獲得し、自社の貴重なエンジニア人材として活躍してもらうことが求められています。

セレッジ海外人材採用支援サービスは、大手電機機器メーカー様や大手電子設備メーカー様から既に多くのベトナム籍及び中国籍の生産系エンジニアやITエンジニア（IT・SE&CE人材）を採用頂いている実績があります。今後も更に人材募集・教育共に力を注ぎ、世界中の優秀なエンジニア人材の確保に努めます。



Selege

Selege Co., Ltd.

～アジア人材採用プラットフォーム～

【Osaka】

大阪市北区梅田1丁目2番2-1300号

大阪駅前第2ビル13F11号

TEL : 06-6343-3681 FAX : 06-6343-3682

【Tokyo】

東京都新宿区新宿1-10-5 岡田ビル4F

TEL : 03-5315-4324 FAX : 03-5315-4323